

令和5年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市御池老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施
- ・京都市配食サービス事業の受託（独居の要支援・要介護高齢者等に対する昼食サービス）

2 事業実施内容

- (1) 指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ①老人デイサービス事業
- ・通所介護、介護予防型デイサービス実施とこれに伴うサービス提供（食事・入浴・機能訓練・レクレーション・送迎・相談業務などの提供）
- ②日曜日と年末年始（12/31～1/3）を除き、毎日開所
- ・通所介護計画に基づく個々の利用者の生活支援を目指したサービス提供
 - ・個別機能訓練計画に基づく個別機能訓練の実施
 - ・グループ活動の実践による心身機能の向上、生活の充実のための支援
 - ・個々の利用者に対する相談援助と関係機関との連絡調整
- ③サービス向上に向けた取組として、アンケート調査の実施と苦情・事故に対する振返り（毎月実施）の実施、職員に対する内外研修の積極的・継続的な取り組み
- ④京都市配食サービス事業（月～金曜日：昼食）
- (2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）

3 サービス提供状況

- 【職員体制】
- ・管理者 1 名
 - ・生活相談員 2 名
 - ・介護職員 7 名
 - ・看護職員 1 0 名（機能訓練指導員兼務）
 - ・運転手 4 名
 - ・調理員 4 名
 - ・その他の職員 3 名
- 再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会においては、本会経理規程により、100万円以上に関しては、一般競争入札に付することとし、100万円未満の委託業務に関しては、随意契約としています。一般競争入札の場合は、市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約では、市内中小企業にも配慮し、見積り合わせ行っています。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)延べ利用者数（実績値）

①令和5年度実績値 人

②令和6年度目標値 人

(2)実利用者（実績値）

①令和5年度実績値 人

②令和6年度目標値 人

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター）

介護保険収入	95,024,327
利用料収入	9,327,833
委託料収入	
補助金収入	
寄付金収入	
雑収入	
その他	18,513,004
収入計	122,865,164

令和5年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	81,463,073
事業費	20,526,593
委託費	
小額修繕費	
その他	20,871,131
支出計	122,860,797

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

◆施設利用者アンケート（令和6年1月～令和6年2月実施）
【方法】施設、職員の対応等について、4段階評価で実施
【設問数】11問
【回答数】34名（回収率40.0%）

(2) 利用者満足度把握の結果

◆施設利用者アンケート

・利用満足度：	満足76.0%、	やや満足24.0%、	やや不満0.0%、	不満0.0%、	無記入0.0%
・職員の言葉使いや態度：	満足70.0%、	やや満足18.0%、	やや不満0.0%、	不満0.0%、	無記入12.0%
・職員のあいさつ：	満足79.0%、	やや満足6.0%、	やや不満0.0%、	不満0.0%、	無記入15.0%
・食事の満足度：	満足65.0%、	やや満足23.0%、	やや不満3.0%、	不満0.0%、	無記入9.0%
・おやつ喫茶満足度：	満足50.0%、	やや満足38.0%、	やや不満0.0%、	不満0.0%、	無記入12.0%
・レクリエーションの満足度：	満足38.0%、	やや満足35.0%、	やや不満0.0%、	不満3.0%、	無記入21.0%

(3) 意見等への主な対応状況

・レクリエーションについて：
京都水族館、動物園などへの外出レクリエーションのご意見をいただき～ドライブレクリエーションの企画機会を増やします。

7 その他特記事項

(1)

○施設の社会貢献の一環として、保有する福祉用具(車いす、歩行器等)を無料で貸出しました。
令和5年度実績 96件/年
○市民に開かれた施設として、新型コロナウイルス感染拡大予防に留意しながら、見守りや掃除等のボランティアの受入、ネイルボランティア・園芸ボランティア・演奏ボランティアの受け入れを行い、地域との交流機会を持つよう努めました。
○併設事業所（居宅介護支援、地域包括支援センター）との協力や連携を図るため、各種委員会（サービス検討、リスクマネジメント、ボランティア、広報、環境整備、感染症、虐待、研修）、合同会議を協働で開催しました。

(2)

これまで交流があった御所南小学校やおいけあした保育園と、作品の交換という形での交流を継続して実施しました。御池中学校の広報誌の配布も行っています。

8 評価（指定管理者自己評価）

令和5年度は、令和4年度よりも多くの方のご利用いただくことができました。新型コロナウイルス感染症が5類となりましたが、引き続き感染対策を取りつつ、利用者や家族の個別の対応や、外出レクリエーションなどの再開に力を入れました。コロナ禍においては職員の体調管理、体制確保についても厳しい状況でありましたが、より効率的かつ効果的に事業継続できるよう業務の見直しを行うなどして対応しました。

ご利用いただいた方の声として、利用に関するご意見に対してはもちろん、ユーザーアンケート、苦情、事故等の振り返りを重要視し、一つ一つにしっかり向き合うこと、事業所の課題を明らかにする機会としました。さらに、事業所として（併設居宅介護支援事業所、地域包括支援センターともに）力を注いだこととして、住民や地域活動への参画では、地域サロン活動への職員派遣、福祉用具貸与事業等の公益的取組等を引き続き行いました。認知が広がっており、安定したご利用によりお役に立てていると思っています。立場や役割や専門性の違う職員で、多角的に物事を見ていく機会を作っています。

今後も、より質の高い事業所を目指す継続的な取組として、人材育成、質の向上の取組、障がいを理由とする差別の解消に向けた職員研修にも取り組んでいきます。